

記入例

日付不要

年 月 日
(年)

(あて先) 金沢市長

所在地 **東京都〇〇〇〇△-□-×**
 団体名 **全日本〇〇文化スポーツ連盟**
 代表者職氏名 **会長 日本 太郎**

印不要

補助金交付申請書

金沢市補助金交付事務取扱規則第3条の規定により、次のとおり事業を実施したので、関係書類を添えて申請します。

- 1 補助年度 **〇〇〇〇**年度
- 2 文化スポーツイベント名 **第〇〇回全国〇〇〇選手権大会**
- 3 補助金申請額 金 **1,750,000** 円
- 4 補助事業の目的 金沢市内を主たる会場とする文化スポーツイベントの開催
- 5 補助事業の内容及び経費の配分 別紙1のとおり
- 6 補助事業実施期間

着手	〇〇	〇〇	年	10	月	10	日
完了	〇〇	〇〇	年	10	月	13	日
- 7 補助事業の効果 本市の文化、スポーツの振興に寄与したほか、県外から多くの参加者等が訪れたことにより地域経済の活性化に寄与
- 8 補助事業の決算書 別紙2のとおり
- 9 添付書類

パンフレット・プログラム等、参加者名簿、実績写真、誓約書（別紙3）

【国際大会の適用を受ける場合】
 参加者募集に係る書類、HP等の写し

【シャトルバス運行の補助を申請する場合】
 運行ルート図、経費の請求書又は領収書の写し、実績写真

【伝統芸能披露、クラフト・ツーリズム実施、同時通訳実施の補助を申請する場合】
 当該部分の次第、参加者名簿、経費の請求書又は領収書の写し、実績写真

※イベントの開催期間を記入

※参加者名簿は参加者の都道府県がわかるもの

(1) 文化スポーツイベントの内容

地元団体名 (A)	金沢市〇〇文化スポーツ協会 ※誘致支援奨励金の対象となる団体					
主催者の 所在地及び団体名	【 <input type="checkbox"/> 】 (A) と同一である。 【 <input checked="" type="checkbox"/> 】 (A) と異なる。 (団体名及び所在地： 東京都〇〇〇〇△-□-× 全日本〇〇文化スポーツ連盟)					
文化スポーツイベント の目的及び内容	〇〇の技術の向上、発展のため、都道府県男女別代表各1チーム 選抜による全国大会として毎年開催しているもの。 1日目のレセプションで加賀獅子舞の演技を披露し、2日目に開 会式と予選、3日目に決勝トーナメントを行い、4日目にエク スカーションとしてクラフト・ツーリズムを実施した。					
会期	〇〇〇〇年 10月10日(金) ～〇〇〇〇年 10月13日(月)					
開催場所	【主会場】 金沢市総合体育館 【その他会場】 金沢〇〇〇ホテル(レセプション会場) 石川県観光物産館(エクスカーション会場)					
規模(参集範囲)	【 <input type="checkbox"/> 】 北陸を超える範囲() 【 <input checked="" type="checkbox"/> 】 全国 【 <input type="checkbox"/> 】 国際					
参加者数	(B) 全体参加者数		1,200 人			
	(C) Bのうち県外参加者数		1,100 人			
	(D) Cのうち国外参加者数		人			
	国外参加国数		カ国			
観客の延べ人数	〇〇〇〇年 10月11日(土)		2,000 人			
	〇〇〇〇年 10月12日(日)		1,200 人			
	〇〇	年 月 日()	人			
	〇〇	年 月 日()	人			
計		3,200 人				
直近の開催地	年度	〇〇〇〇年度	〇〇〇〇年度	〇〇〇〇年度	〇〇〇〇年度	〇〇〇〇年度
	開催地 (国・都市名)	三重県 津市	神奈川県 横浜市	兵庫県 神戸市	福岡県 福岡市	宮城県 仙台市
市民又は地元団体との 交流の内容		県内中学・高校の〇〇部〇か所に開催を周知し、観覧席を設けた。 また当日、親子向けに〇〇体験コーナーを設けた。				

上記の文化スポーツイベントについては、地元団体(A)と連携して誘致又は協議及び相談をしながら事業計画し、開催したことを証する。

金沢文化スポーツコミッション

代表

(署名又は記名押印)

(2) 文化スポーツイベントの関連事業の内容

① シャトルバスの運行 (参加者・観客計 300 人以上)

シャトルバスの運行	【○】有 【 】無
(E) バス借り上げ経費	1,500,000 円
(F) 補助金申請額 = Eの3分の1、1万円未満の端数切り捨て 上限50万円	500,000 円

② レセプション等における伝統芸能の披露

伝統芸能の披露	【○】有 【 】無	
レセプション等の概要	名称	第○○回全国○○○選手権大会 懇親会
	日程	○○○○年10月10日(金)
	会場	金沢○○○ホテル △△の間
	参加者数	500 人 (うち県外参加者 200 人)
伝統芸能の種別	加賀鳶はしご登り、加賀獅子舞、金沢素囃子	
伝統芸能披露経費	(G) 出演料	500,000 円
	(H) 出演者の交通費	上記に含む 円
	(I) 出演用具の運搬費	上記に含む 円
	(J) 計 (G~I計)	500,000 円
(K) 補助金申請額 = Jの3分の2、1万円未満の端数切り捨て 上限30万円	300,000 円	

③ 金沢版クラフト・ツーリズムの実施

クラフト・ツーリズムの実施	【○】有 【 】無	
ツアーの概要	日程	○○○○年10月13日(月)
	場所	石川県観光物産館
	内容	和菓子づくり体験、金箔貼り体験
	参加者数	100 人 (うち県外参加者 70 人)
ツアーの実施経費	(L) 体験費用 (入館料、見学科等)	100,000 円
	(M) 通訳及び説明員の費用	円
	(N) バス、会場等の借上料	50,000 円
	(O) 計 (L~N計)	150,000 円
(P) 補助金申請額 = Oの3分の2、1万円未満の端数切り捨て 上限20万円	100,000 円	

④ 同時通訳の実施

同時通訳の実施	【○】有 【 】無	
実施の概要	金沢○○○ホテル及び金沢市総合体育館にて同時通訳を実施	
同時通訳の実施経費	(Q) 同時通訳者報酬及び交通費	350,000 円
	(R) 施設仮設費及びオペレーティング費	200,000 円
(S) 補助金申請額 = Qの2分の1、1万円未満の端数切り捨て 上限15万円 + Rの2分の1、1万円未満の端数切り捨て 上限15万円	250,000 円	

(別紙2)

(2) 経費の配分

(単位:円)

総事業費	金 沢 市	自己資金等
21,490,000	1,750,000	19,740,000

収 支 決 算 書

※誘致支援奨励金は記載しない

収入

(単位:円)

項 目		金 額	備 考	
金沢市 補助金	開催費補助金	500,000		
	観客数による加算	100,000		
	関 連 補 助 金	シャトルバス補助	500,000	(F) の金額
		伝統芸能披露補助	300,000	(K) の金額
		クラフト・ツーリズム補助	100,000	(P) の金額
		同時通訳補助	250,000	(S) の金額
	小計	1,150,000		
市補助金計	1,750,000			
自己資金等		19,740,000		
合 計		21,490,000		

支出

(単位:円)

内 容	項 目	金 額	備 考
開催費	人件費	4,950,000	運営担当、アルバイト
	会場借上費	1,500,000	金沢市総合体育館、ホテル
	印刷費	1,500,000	プログラム、ポスター
	接遇関係費	1,500,000	招待者宿泊・交通費、講師謝礼
	旅費交通費	2,600,000	事務局関係者宿泊費
	委託費	6,500,000	設営
	その他諸費	240,000	消耗品、通信費
シャトルバス	バス借上経費	1,500,000	(E) の金額
伝統芸能披露	実施経費	500,000	(J) の金額
クラフト・ツーリズム	実施経費	150,000	(O) の金額
同時通訳	報酬及び交通費	350,000	(Q) の金額
	仮設・オペレーティング	200,000	(R) の金額
合 計		21,490,000	

(あて先) 金沢市長

誓 約 書

補助金交付の申請をした当該文化スポーツイベントは、下記の項目に該当しないことを誓約します。

また、下記の項目に該当すると認められる場合には、金沢市補助金交付事務取扱規則第17条の規定により、補助金の交付決定が取消された場合であっても異議を申し立てません。

記

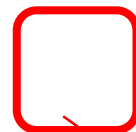
1. 宗教活動又は政治活動を目的とするもの。
2. 営利を目的とする興行等であるもの。
3. 公の秩序を害し、善良な風俗を乱すおそれがあるもの。
4. 国又は地方公共団体が主催し、若しくは共催し、又は運営に関与するもの。
5. 金沢市又はその関係諸団体からの補助金を受け、又は受ける見込みがあるもの。
6. 関係する団体等が持ち回りで開催するものであって、開催地の順序があらかじめ定められているもの。
7. 当該年度に既に同じ補助金の交付を受けたもの。
8. 4年度連続して同じ補助金の交付を受けるもの。
9. 集団的に、又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になるもの。

年 月 日

文化スポーツイベント名 **第〇〇回全国〇〇〇選手権大会**

団 体 名 **全日本〇〇文化スポーツ連盟**

代 表 者 職 氏 名 **会長 日本 太郎**
(署名又は記名押印)



※代表者本人の署名の場合、印不要。
記名押印の場合、代表者印を押印。
(個人印可・請求書と同じ印)